



金沢21世紀美術館 友の会館長トーク

長谷川祐子 未来支度の部屋 vol.2 「パフォーマンスの 未来支度」

2021年8月18日(水)
18:30~20:00

長谷川祐子新館長のトークシリーズ「未来支度の部屋」。
第2回「パフォーマンスの未来支度」のゲストは森山未来さんです。

プログラム名	金沢21世紀美術館 友の会 館長トーク 長谷川祐子 未来支度の部屋 vol.2 「パフォーマンスの未来支度」
日時	2021年8月18日(水) 18:30~20:00
会場	金沢21世紀美術館 シアター21
定員	100名(友の会会員限定) ※全席指定、応募者多数の場合は抽選となります。 ※当日ご来場いただけない方、一般の方向けにYouTubeでライブ配信を行います。 (新型コロナウイルス感染拡大の状況によりライブ配信のみになる場合があります。) YouTube金沢21世紀美術館公式チャンネル https://www.youtube.com/channel/UCUK_3Or4NF5sd1DIpoYOtcA
料金	無料
申込期間	7月24日(土)10:00~8月7日(土)23:59
申込方法	当館WEBサイトお申し込みフォームより
主催	金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]
お問合せ	金沢21世紀美術館 TEL076-220-2814

※会場でのご取材希望の方は、8月17日までに美術館広報課へご連絡ください。お席をご用意いたします。なお、当日トーク中の写真撮影はご遠慮ください。こちらから写真をご提供します。

本資料に関する
お問合せ

金沢21世紀美術館
友の会担当: 酒井利佳、本多瑠美(広報課)
広報担当: 石川聡子、落合博晃、齊藤千絵(広報課)
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802
<https://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp



概要

この4月に就任した長谷川祐子新館長のトークシリーズ「未来支度の部屋」。様々なジャンルで未来を模索しながら先端を走り続けるゲストをお迎えし、それぞれの視点から“今”を捉え、未来を迎えるにあたりその指針や希望をひもとき、皆さんとともに未来支度を始めます。

第2回の「パフォーマンスの未来支度」のゲストは、ダンサー、俳優、アート・パフォーマーとして、演劇、映画、パフォーマンスとジャンルを超え、多様で実験的な試みを行ってきた森山未来さん。

現在、インターネットの発達とオンラインコミュニケーションの増加から、私たちは身体、そのフィジカルリティについて、今までとは違ったリアリティを持つようになっていきます。身体はデジタル化、情報化され、身の回りや風景の中の人間の身体やそこで展開される物語も変わってきます。

意識はインターネットの中で集合化される一方、身体は孤立するのか、身体を通したアート表現によって新しい共感の物語をつくることができるのか。今、意識や身体概念も新たな時代を迎えつつあります。人間以外のものに変容していく身体や脱皮をメタファーとしたアップロードする身体、ダミアン・ジャレと名和晃平とコラボした複数の身体が絡まり作り出す彫刻的なダンス、MR（複合現実）を組み合わせたライゾマティクスとのコラボなど、森山さんに先端的な試みについて語っていただきます。そして未来のパフォーマンスの可能性について、新しいメディアやコレクティブのパフォーマンスのあり方も併せて長谷川館長とともに語ります。

プロフィール

森山未来(もりやま みらい)

1984年生まれ、兵庫県出身。ダンス、演劇、映像など、カテゴライズに縛られない表現者として活動。近作として、映画「アンダードッグ」「ボクたちはみんな大人になれなかった」(Netflix配信予定)、NHK大河ドラマ『いだてん〜東京オリムピック騒〜』、ショートフィルム「Delivery Health」「in-side-out」(監督作品)、笠井勲ダンス公演「櫻の樹の下には」、清水寺奉納パフォーマンス「Re:Incarnation」(総合演出、出演)、舞台「未練の幽霊と怪物」「なむはむだはむ」など。ポスト舞踏派。

miraimoriyama.com



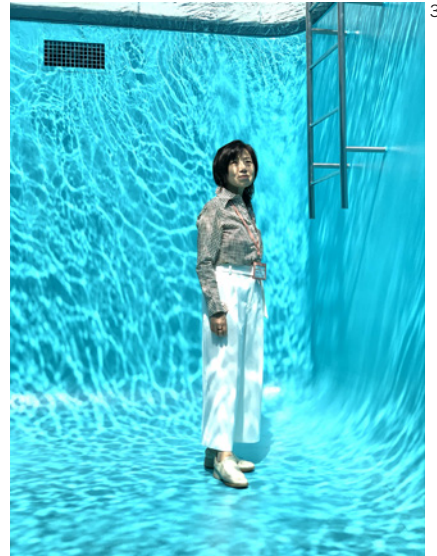
©Takeshi Miyamoto

長谷川祐子

金沢21世紀美術館 館長 / 東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 教授

キュレーター／美術批評。京都大学法学部卒業。東京藝術大学美術研究科修士課程修了。水戸芸術館学芸員、ホイットニー美術館客員キュレーター、世田谷美術館学芸員、金沢21世紀美術館学芸課長及び芸術監督、東京都現代美術館学芸課長及び参事を経て、2021年4月から現職。犬島「家プロジェクト」アーティストック・ディレクター。文化庁長官表彰(2020年)、フランス芸術文化勲章(2015年)、ブラジル文化勲章(2017年)を受賞。これまでイスタンブール(2001年)、上海(2002年)、サンパウロ(2010年)、シャルジャ(2013年)、モスクワ(2017年)、タイ(2021年)などでのビエンナーレや、フランスで日本文化を紹介する

「ジャパノラマ：日本の現代アートの新しいヴィジョン」、「ジャポニスム 2018：深みへー日本の美意識を求めてー」展を含む数々の国際展を企画。国内では東京都現代美術館にて、ダムタイプ、オラファー・エリアソン、ライゾマティクスなどの個展を手がけた他、坂本龍一、野村萬斎、佐藤卓らと「東京アートミーティング」シリーズを共同企画した。主な著書に、『キュレーション 知と感性を揺さぶる力』、『「なぜ？」から始める現代アート』、『破壊しに、と彼女たちは言う：柔らかに境界を横断する女性アーティストたち』など。



金沢21世紀美術館 友の会について

当館友の会は、教育、創造、エンターテインメント、コミュニケーションの場など、新たな「まちの広場」としても機能する美術館をもっと身近な存在として何度も楽しんでいただきたいと考え、2004年の開館とともに設立。友の会会員になると、主催展覧会を1年間に何度でもご覧いただけます。また、会員限定イベントへのご参加、会員限定会報誌のお届け、その他にも様々な特典を受けることができます。

会員区分と年会費

メンバー：(一般) 3,000円、(小中高生) 1,000円、(学生) 2,000円

ファミリーメンバー：

(2名) 4,500円、(3名) 5,000円、(4名) 6,000円、(5名) 7,000円、(6名) 8,000円

※小中高生、学生は来館入会のみ、要学生証。

友の会の主な会員特典

- ① 主催展覧会(特別展及びコレクション展)が1年間入場無料
- ② 会員限定プログラムへのご参加
- ③ 会員限定会報誌のお届けなど



Member

広報用画像

画像1～3を広報用にご提供いたします。ご希望の方は下記をお読みの上、広報課へお申し込みください。

画像お申し込みフォーム▶ https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

【使用条件】

※トリミングをご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報課へお送りください。

※アーカイヴのため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。

以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。